

# ほほえみ



## 回覧

No18

発行日：令和元年10月15日

発行者：青少年センター

## 青少年センターについて

みどり市青少年センターは、次の3つの活動を行っています。

### ◇青少年の補導に関する活動

市内各学校の教職員や保護者47名、更生保護女性会より推薦された12名、合計59名の方々により、下校時や夜間に補導活動や愛の声かけ運動を実施しています。

補導活動は、中学校区単位で5つのブロックに分け教職員と保護者が、夜間、青少年が集まりやすいコンビニやゲームセンターなどを中心に巡回指導を行っています。

愛の声かけ運動は、更生保護女性会の方々が児童生徒の下校時間帯に合わせ、「交通事故に気を付けて帰るんだよ」などの声かけを行い、交通事故や不審者に対する注意喚起を行っています。



### ◇相談活動

通称「ヤングテレホン」と言い、対象は、青少年とその保護者です。悩みや相談事があれば、電話・来所・メールで解決に向け、相談を行っています。相談員は、元学校の先生や教育相談の講習を受け、資格をもった方々です。

相談の時間帯は次のとおりです。

○電話相談・・・平日 10:30～17:15 土曜日 13:00～17:00

○来所相談・・・平日 10:30～17:15

○メール相談・・・随時



### ◇広報活動

広報誌「ほほえみ」を発行して、市民の皆様に補導活動や相談活動の現状を知ってもらったり、青少年に関わる課題に対して啓発活動を行ったりする活動です。

年間、2～3回程度、発行を予定しています。

## パトロール実施状況(9月末現在)

○総補導回数：57回

○総出勤人数：170人

○愛の声かけ人数：257人

(裏面へ続く)

# 青少年センター運営協議会より

～ネット社会の危険性～

9月24日に、青少年の健全育成に携わる各団体より推薦され、教育委員会より委嘱された10名の運営委員さんによる青少年センター運営協議会が開催されました。この協議会は、今後のセンターの運営について、広く意見を伺い今後のセンター運営に活かすことを目的としています。今回の協議会では、ネット社会の危険性が話題に上がりました。

群馬県では、子どもたちをネット犯罪から守ることを目的として、「おぜのかみさま県民運動」を群馬県警や青少推、教育委員会、学校などの関係団体、関係機関などが取り組んでいます。

みどり市では、みどり市青少年問題協議会、みどり市教育委員会、みどり市青少年センターが一体となり、「おぜのかみさま」にみどり市の子どもたちはこう答えます、と宣言する「みどりのこども」を昨年度設定し、実践を始めました。

子どもたちは「おぜのかみさま」「みどりのこども」を守ることはもちろんですが、保護者は子どものスマホに「サイトのフィルタリング」「課金制限」「アプリのインストール制限」「遠隔ロック機能の設定」などは、必ず行うべきだと思います。

## おぜのかみさま

① 写真を  
おくらない

② ぜったい  
あわない

③ 個人情報  
のせない

④ 悪口等  
かきこまない

⑤ 有害サイトを  
みない

⑥ 出会いを  
さがさない

⑦ ルールを  
まもる



## みどりのこども

① みられて困る写真は  
おくいません

② どんなにさそわれても  
あいません

③ りかいしています  
のせたらあぶないこと

④ ノー！ネットいじめ！  
卑怯なことはしません

⑤ こまるのは自分です  
危ないサイトはみません

⑥ どのだれだかわからない  
人を さがしません

⑦ もちろんです  
正しく使います

